



会長 小野寺 伸 浩
幹事 及 川 昭 宏
会報 猪 股 育 夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2759回例会 2020.11.5 No.17

本日の出席率

・本日の出席率 86.6%

ニコニコボックス

- ・小野寺伸浩会長 米大統領選挙たいへんなことになっています。日本にとってメリットのある方が当選されることを望みます。財団フォーラム佐藤敬喜会員よりよろしくお願い致します。
- ・佐藤敬喜会員 財団フォーラムよろしく、八谷郁夫パスト会長よりよろしくお願い致します。
- ・布施孝之会員 ロータリー財団、佐藤敬喜委員長の熱意に敬意を表します。
- ・飯塚仁哉会員 何事にも真面目に取り組む佐藤敬喜会員の講座、耳を澄まして聞きますよ。
- ・佐々木崇会員 財団フォーラム、ご苦勞様です。
- ・江川元徳会員 世界平和を祈ります。
- ・八谷郁夫会員 ロータリー財団の活用を考えよう。
- ・阿部泰彦会員 佐藤敬喜会員のフォーラムに期待。
- ・菅野幸一郎会員 佐藤敬喜財団委員長のフォーラムに期待します。
- ・高田次雄会員 米大統領戦、誹謗中傷の応酬、全てがやりたい放題、これが狩猟民族の本質なのか？ 農耕民族では考えられない事だらけ！ 佐藤敬喜財団委員長、本日のフォーラム勉強させて下さい。
- ・菅原慶一会員 財団委員会のフォーラムに期待して。
- ・及川昭宏幹事以下 本日のフォーラムに期待して。
村上武彦会員 千葉吉男会員 氏家良典会員
遠藤光則会員 猪股育夫会員 佐々木源悦会員
熊谷敏明会員 高橋利光会員 布施孝尚会員
山田正会員 富士原裕子会員 武川毅会員
杉田広仁会員 佐藤早智子会員 大畑好司会員
千葉正宏会員 佐藤哲弥会員 二階堂恭子会員
關孝会員 志賀昭洋会員

以上、ありがとうございます。

会長要件 小野寺伸浩会長

2020年も2ヶ月を切りました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。今月11月21日、22日の2日間少年少女野球大会が開催されます。コロナの関係で昨年と異なり開会、閉会は佐沼の光ヶ丘球場で行われますので、多くの会員の方にご参加をお願い申し上げます。

11月はロータリー財団月間です。私が入会してから記憶にある補助事業は、高橋利光54代会長時の少年少女剣道大会、昨年度山田正56代会長の登米市へのティンパニー寄贈です。財団の補助事業については、足掛け2年の期間を要します。1年目は計画と申請、2年目は実施と報告となります。

ティンパニー寄贈は、計画と申請時は幹事でしたので、やりきれない申請書作成では八谷郁夫パストガバナーに大変お世話になりました。ロータリー財団への寄付は、何年か後、自分たちで使えるようになって帰ってきます。決して無駄ではありません。

私としては、地区での補助金は経験しましたので、できればグローバル補助金についてもチャレンジできると良いかなと思います。具体的には、今月の「ロータリーの友」に掲載されていますので、タイミングが合えば取り組んでみたいです。その際は、是非ともご協力よろしくお願い致します。

幹事報告 及川昭宏幹事

- ・11月のロータリーレート 1ドル=104円
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・例会終了後、定例理事会を開催します。

各委員会報告

- ・青少年奉仕委員会 (大畑好司委員長)
登米市少年少女野球大会のお知らせ
日 時 令和2年11月21日(土)・22日(日)
会 場 光ヶ丘球場、大東球場
東和球場、東和総合運動場
新型コロナウイルス感染症対策のため開会式及び

うどんの提供はしません。詳細はFAXにてお知らせいたします。会員のご参加よろしくお祈りいたします。

誕生祝 (11月に誕生日を迎えられる会員)

佐藤哲弥会員 熊谷敏明会員



11月に誕生日を迎えられる会員

フォーラム

・ロータリー財団委員会 (担当：佐藤敬喜委員長)
日頃、ロータリー財団への寄付という形でご協力をいただいております。最近の活動は、いろいろと費用がかかっておりますので財源が必要となってきております。特に若い人たちに協力していただかなければなりません。ロータリー財団やロータリー活動をより理解していただくために、八谷郁夫パスト会長にスピーチをお願いしております。又、資料をファイルにして各テーブルに置いてありますのでご覧下さい。

・八谷郁夫会員の話 (要旨)

ロータリー財団に関してたくさんある資料の中で、これだけ知っておいてほしいというものをお話させていただきます。

ロータリー財団は、1917年にアーチ・E・クランプが全社会的な規模で良い教育、その他社会奉仕の分野でよいことをするために基金として発足し、1928年に国際ロータリー財団となりました。

ロータリー財団の「未来の夢計画」が2013-2014年度に出発しました。2020-2021年度は、この「未来の夢計画」8年目のプロジェクト実施の年度となります。「未来の夢計画」によって、ロータリー財団は私たちすべてのクラブのための財団になります。内容を知ってロータリー財団の補助金を活用し、クラブの奉仕活動を進めて行きましょう。

寄付金の使い方は、次の4つです。

1. 地区補助金：地区に一括して授与される補助金です。事業分野はクラブと地区で自由に決められ、1プロジェクト当たりの補助額に下限はなく、地元地域社会でも海外でも事業を実施できます。
2. グローバル補助金：2ヶ国以上のクラブ・地区が6つの重点分野 (平和と紛争予防、疾病予防と治療、母子の健康、水と衛生、基本的教育と識字率向上、

経済と地域社会の発展)に関するプロジェクトを共同提唱し、計画実施する国際プロジェクトに授与される補助金です。ロータリーのある国でのみ事業の実施ができます。

3. ロータリー平和センタープログラム：紛争解決と平和に関する国際問題について研究するためのフェローシップで、世界7ヶ所・8大学にあるロータリー平和センターで学びます。財源は、DDFの寄贈、現金寄付、WF、基金寄付、期限限定寄付、遺贈等です。

4. ポリオ・プラス・プログラム：ポリオ撲滅のための活動に使用されます。ポリオ・プラス用途指定寄付金、ポリオ・プラス基金で実施。

会員皆様からの寄付金は、シェアシステムによって配分されます。シェアシステムとは、年次基金寄付と恒久基金収益を、3年後に国際財団活動資金 (WF) と地区財団活動資金 (DDF) にそれぞれ50%ずつ配分することです。地区財団活動資金は地区が用途を決定。国際財団活動資金はロータリー財団管理委員会が決定。

ロータリーの奉仕活動は、社会奉仕になります。地区補助金を申請するには、審査基準を満たしていなければなりません。又、条件もあります。財源はDDFのみです。3年前の年次寄付額の50%と恒久基金の運用益の50%がDDFとして分配され、その50%以下を補助金として申請できます。各クラブからの申請をまとめ、地区が一括して申請し、一括して補助金を受け取り、その後地区からクラブに補助金を分配します。クラブは、地区補助金の基準と条件を守り事業を実施し、終了後、報告書を提出します。

グローバル補助金申請には、持続可能性、測定可能性が重視されます。補助金の効果や成果が持続するかどうか重要視されます。成果を測定することで、プロジェクトがどの程度の影響をもたらしたかを把握し、将来のプロジェクト計画に役立てることが出来ます。又、グローバル補助金の場合は、相手国で引き受けてくれるクラブがあるかどうかという難しさがあります。地域クラブとタイアップして進めなければなりません。

ロータリーには、外国人留学生を支援する米山記念奨学会と奉仕事業を充実させるロータリー財団があります。皆さんからの寄付で事業を行っております。

ロータリー自体と財団の関係を自転車に例えますと方向性を示すハンドルはロータリー、即ちロータリアン自身で、動力となるペダルは寄付金です。寄付は強制するものではありません。理解をした上でお願いです。自分で出来ることは自分の意思で、周囲と協力しながら活動をしていただきたいと思います。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。

○11月の定例理事会議事録 (11月5日(木)分)○

議事内容

- (1)11/21-22少年少女野球大会について
開会式無しで11/21予選、11/22決勝トーナメント・閉会式
決勝は光ヶ丘球場、雨天時は11/22予選、11/26決勝トーナメント
- (2)12/17クリスマス例会について
家族例会ではなく、夜間例会に切り替える。
3,000円+1,000円 (S-BOX) +1,000円 (財団寄付) の予定
- (3)2021-2022年度地区ガバナー補佐推薦について
高橋利光会員が推薦され、理事会で承認される。
- (4)2021-2022年度クラブ理事選考・定時総会について
11/19(木)クラブ理事選挙、12/10(木)定例総会を開催する。